

解説：Vaisala Experience Days 2026

～「未来を動かす人の力、極限の計測」と題して～

2026.08.06 | パートナー様向けオンライン説明会
高橋 宏行 ヴァイサラ株式会社 代表取締役社長

VAISALA

もくじ

- 01 はじめに
- 02 これまでの歩み
- 03 Vaisala Experience Days 2026 みどころ
- 04 おわりに

はじめに

はじめに：VED 2026 開催に向けて



平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、「Vaisala Experience Days 2026 / VED 2026 - 未来を動かす人の力、極限の計測」と題し、最新技術や市場展望をご紹介するプライベートテクノロジーフォーラムを開催いたします。2024年の初開催、昨年のVED Tourに続く今回、各業界を代表する多彩なエクスパートの皆様にもご登壇いただき、さらに議論を深めてまいります。

私たちは計測技術の専門家として、その限界に挑戦し続けています。しかし、そうした技術の真の価値は、それを活用する人々の知見や実践を通じて生み出されます。卓越した技術や製品を介した現場との対話は、市場への理解を深め、やがて社会や産業が抱える大きな課題の解決へとつながります。本フォーラムを通じて、小さな計測機器が人と人をつなげ、未来を動かす大きな「人の力」を育むことを願っております。

ご多忙の折とは存じますが、会場にて皆様とお会いできますことを心より楽しみにしております。

A stylized, handwritten signature in orange ink, appearing to read 'Hiroshi'.

高橋 宏行 ヴァイサラ株式会社 代表取締役

Vaisala Experience Daysとは?

ヴァイサラ日本法人発のプライベートテクノロジーフォーラム

計測技術を起点に、電力、GX・脱炭素、医薬・ライフサイエンス、産業計測の4つの分野の現在・未来を展望

基調講演・技術セミナー



製品展示



ネットワーキング



2+1日間 (2026.11.12 - 13 + 特別プログラム 11.11 @ 品川シーゾントラスクンファレンス)

国内外の関連市場動向を知る

個々の技術を深く知る

活用事例や顧客価値を知る

業界内外の人々をつながる

商機のヒントを掴む

関連市場の活性化、そして、ご参加いただくすべての皆様の事業成長への貢献

VED 2026 | スケジュール

Day 1 2026.11.12 木

Day 2 2026.11.13 金

9:30 開場
製品展示 (終日)

9:30 開場
製品展示 (終日)

13:00/
13:30 セミナー
セッション
1: 電力
2: GX・脱炭素

13:00/
13:30 セミナー
セッション
3: 医薬・
ライフサイエンス
4: 産業計測

17:30 閉場

17:30 閉場

GX・脱炭素、医薬・ライフサイエンス、産業計測は
オンライン同時配信！

VAISALA



VED 2026 | 会場

品川シーズンテラスカンファレンス

東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス3F

JR品川駅 港南口〔徒歩6分〕

京浜急行電鉄品川駅 高輪口〔徒歩9分〕



VED 2026 | 会場

品川シーズンテラスカンファレンス

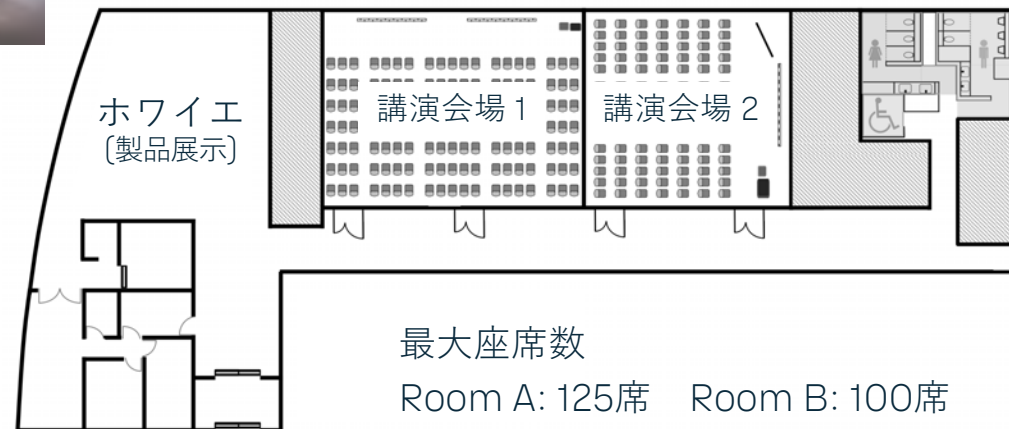
東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス3F

JR品川駅 港南口〔徒歩6分〕

京浜急行電鉄品川駅 高輪口〔徒歩9分〕



ホワイエ



講演会場 1



講演会場 2



これまでの歩み

02

VAISALA EXPERIENCE DAYS 2024

地球の未来をともに創る、計測技術

EAST JAPAN | Shinagawa, Tokyo

2024.10.31 THU - 11.01 FRI

VAISALA

動画：2024年開催時の様子 - Short ver.

https://youtu.be/R3nCKosQ2tY?si=qWGMTgeQ6c4Yzk_o



Day 1 | Part 1: 基調講演 | Vision & Strategy

14:10 - 14:55 | 45 分



Sampsa Lahtinen

Executive Vice President,
Industrial Measurement

14:55 - 15:40 | 45 分



Anne Jalkala

Chief Sustainability and
Strategy Officer

15:55 - 16:40 | 45 分



Liisa Åström

Vice President,
Products and Systems,
Industrial Measurement

16:45 - 17:30 | 45 分



Shan Gao

Head of Commercial and
Strategy in Life Cycle Services

15:40 - 15:50 | 15 min
Coffee Break

主な内容:

- ヴァイサラおよび産業計測事業部の概要
- フィンランド企業としてのサステナビリティへの取り組み、経営戦略、人材、企業文化
- 世界の計測市場をリードする企業としての技術革新と将来ビジョン
- ヴァイサラのライフサイクルサービスにおける戦略とビジョン

VAISALA
EXPERIENCE
DAYS 2024

地球の未来をともに創る、
計測技術

Day 2 | セミナーセッション | Tech & Movement

AM | 9:30 – 12:00

Room A | 電力
次世代の変圧器



Senja Leivo

Senior Industry Expert, Power
product management

Revin-Ruifeng Wang

Senior Electrical Engineer
Cargill Bioindustrial - Power Systems
Regional Technical Leader - Greater
China and North Asia

Takumi Kahara

Sales Manager, Power Sales, VIM
Japan

Room B | 産業計測
GX・脱炭素



Antti Heikkilä

Product Manager, MGP, Industrial
Instruments

Keijo Pyörälä

Business Development
Manager, Liquid Measurements

Tsubasa Horiuchi

GX Segment Leader, Sales Engineer,
Industrial Instruments Sales, VIM
Japan

PM | 13:30 – 16:30

Room A | ライフサイエンス
環境モニタリング最新世代



Jan Grönblad

Director, Continuous Monitoring
System

Paul Daniel

Senior GxP Regulatory Expert,
Continuous Monitoring System

Yasuyuki Uoji

Senior Sales Manager, Continuous
Monitoring System Sales, VIM Japan

Room B | 産業計測
成長市場



Eeva-Maria Kittilä

Director, Industrial Instruments, VIM
Industrial Instruments product
management

Keijo Pyörälä

Business Development Manager,
Liquid Measurements

Jarno Mittonen

Product Manager for Jade,
Continuous Monitoring System

Kosuke Tsuda

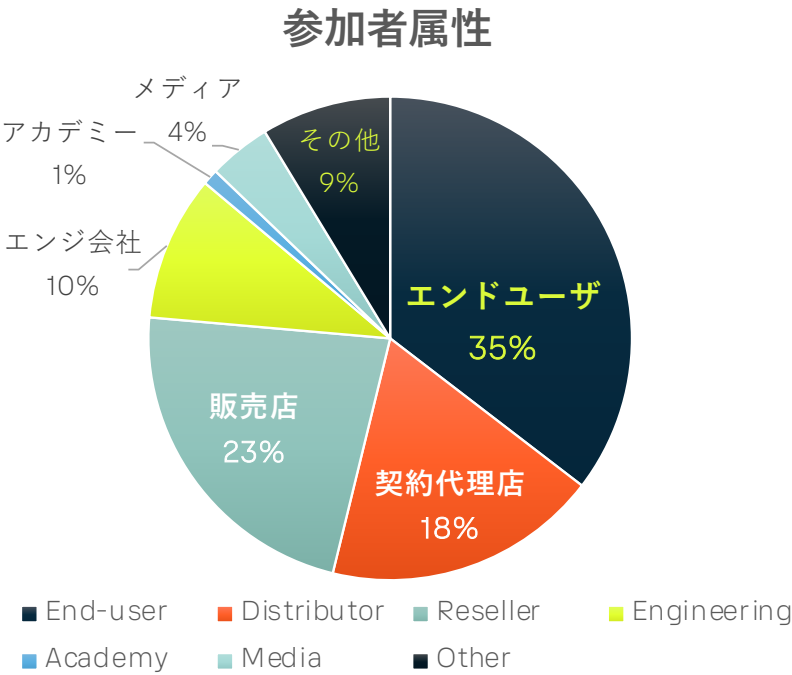
Senior Sales Manager, Industrial
Instruments Sales, VIM Japan



参加者の概要

登録者数/参加者数 = Day 1: 99/98 Day 2: 248/220 計: 347/318

	Day 1 のみ	Day 1 & 2	Day 2 のみ	Total
エンドユーザ	15	18	69	102
契約代理店	7	4	42	53
販売店	20	3	42	65
エンジニアリング会社	9	-	19	28
アカデミー	1	1	1	3
メディア	4	-	8	12
その他	12	4	9	25
合計	68	30	190	288

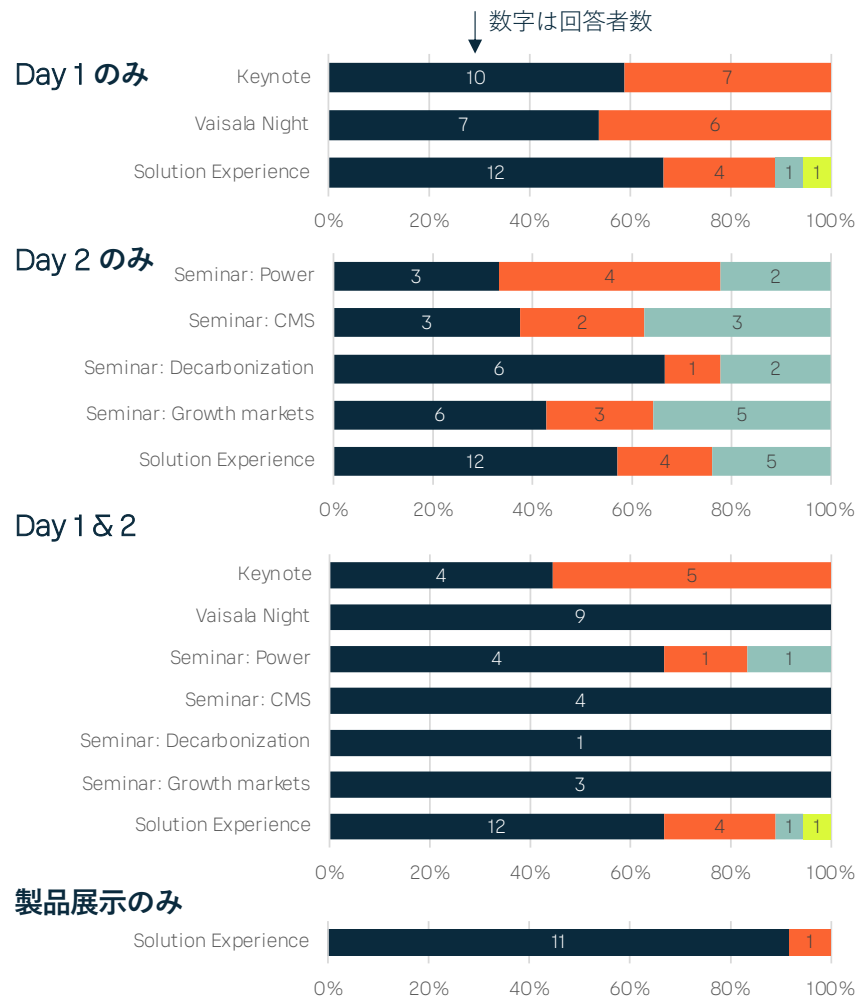


概要

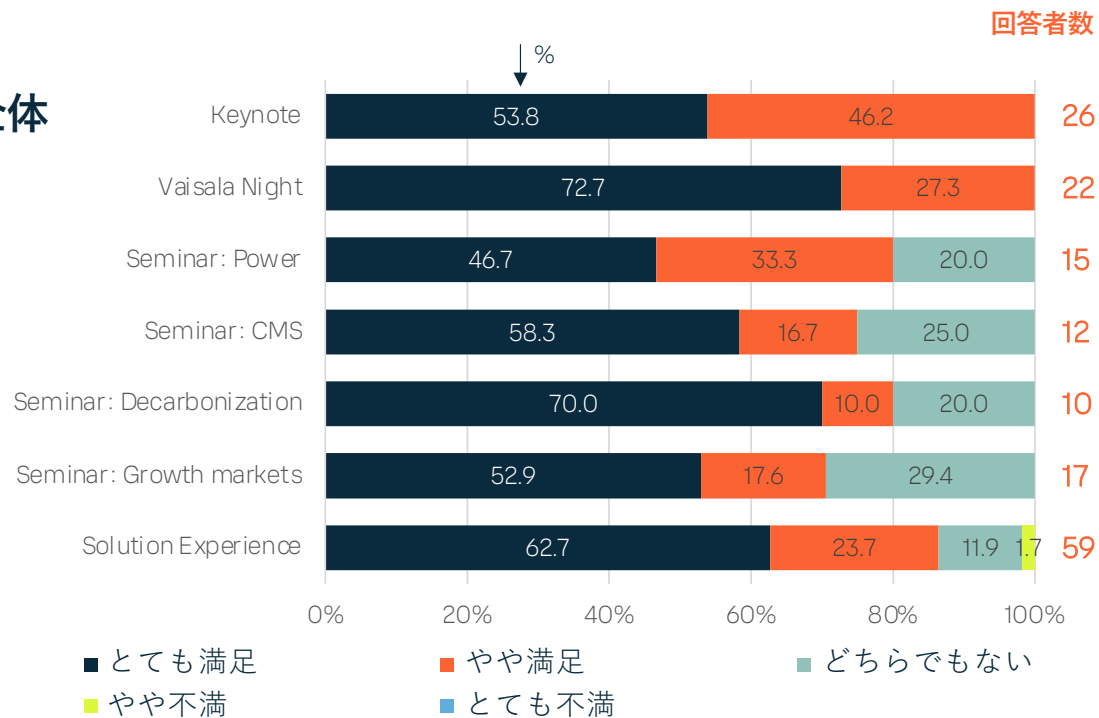
- 想定を上回る参加者数となり、当日の欠席率（No-show）も非常に低い結果となりました。
- 販売代理店やパートナーを通じて、エンドユーザーへ直接・間接の両面から効果的にリーチすることができました。
- 業種・立場ともにバランスの取れた多様な参加者層となりました。
- 6媒体から計12名のメディア関係者にご参加いただきました。うち1媒体はタイアップ記事、その他は順記事として、計3本の記事が掲載。
- その他にも、通信事業者、研究機関、コンサルタント、フィンランド関連団体など、幅広い分野からご参加いただきました。

Q2. プログラムにはご満足いただけましたか？

総回答者数：64 [20%]



全体



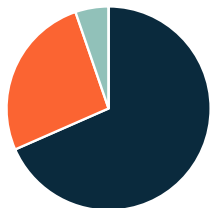
回答コメントからの概要

- 全体として、すべてのプログラムが参加者から高く評価され、コンテンツの質や情報の価値について非常に高い満足度が得られました。
- 特にDay 2の参加者からは、より専門的で技術的な内容や、さらに踏み込んだディスカッションを期待する声が多く寄せられました。

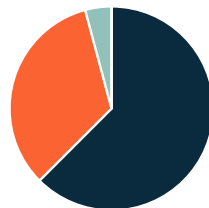
Q4. イベントを通じてヴァイサラへの印象は変わりましたか？

総回答者数：64 [20%]

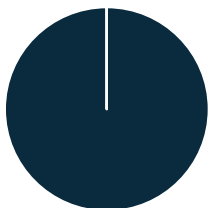
Day 1 のみ



Day 2 のみ



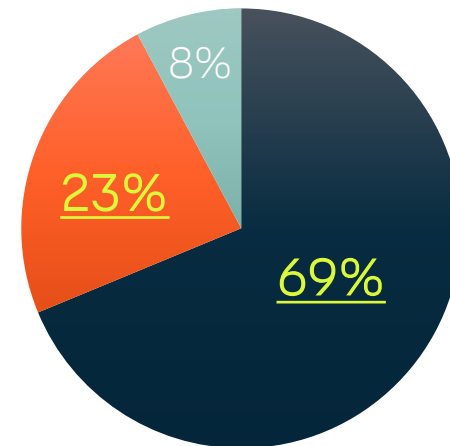
Day 1 & 2



製品展示のみ



全体



回答コメントからの概要

- VEDを通じた総合的な体験により、ヴァイサラの全体像がより明確に伝わり、企業イメージも大きく向上。
- VED 2024は参加者の**感情（Emotion）**に働きかけ、ヴァイサラに対する印象や姿勢を変えるだけの十分なインパクトを与えた。
- VEDおよび本アンケートは、特にロイヤルカスタマーや主要ステークホルダーにおけるブランド認知・ブランドイメージの現状を把握するための有効な指標。

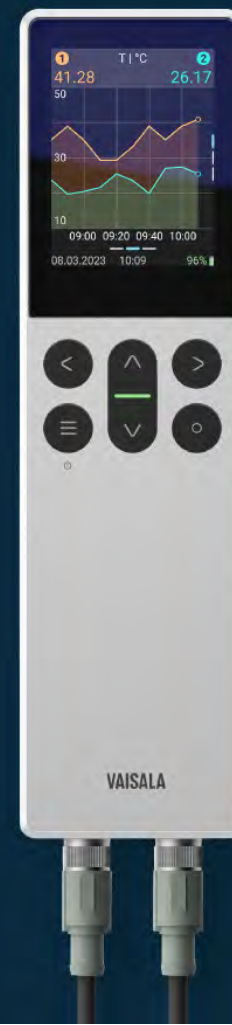
VED Tour 2025

来て見て試して
聞いて話せる！
最新計測技術の
展示&セミナー
全国ツアー

APR-NOV
2025

01 TSUKUBA	07 MATSUYAMA
02 SENDAI	08 HIROSHIMA
03 SHIZUOKA	09 TAKAMATSU
04 TOYAMA	10 FUKUOKA
05 NAGOYA	11 KUMAMOTO
06 OSAKA	...

詳細および登録は
公式ホームページから：
[www.vaisala.com/ja/
ved-tour-2025](http://www.vaisala.com/ja/ved-tour-2025)



VAISALA

11

locations

XX

: Number
of visitors

11 11.13
KUMAMOTO
INDI, LM, CMS

55

10 11.11
FUKUOKA
ALL

62

09 10.2
HIROSHIMA
LM, POW

27

06
9.3-4
OSAKA
ALL

177

05 7.16-17
NAGOYA
INDI, LM, CMS

70

04 6.27 TOYAMA
INDI, LM, CMS, POW

20

02 6.19 SENDAI
INDI, LM, CMS, POW

33

01 4.17 TSUKUBA
INDI, LM, CMS, WEA

51

03 6.25 SHIZUOKA
INDI, LM, CMS

32

08 9.30 TAKAMATSU
LM, POW

11

07 9.26 NIIHAMA
INDI, LM

26



In total

564

06 Osakaの回の様子



Solution Experience

Solution Experience



Vaisala Night 2025



Vaisala Night 2025



Tech & Movement

各回の会場の様子



01 Tsukuba



07 Niigama



02 Sendai



05 Nagoya



08 Takamatsu



04 Toyama



09 Hiroshima



03 Shizuoka



10 Fukuoka



06 Osaka



11 Kumamoto

ご参加いただいた皆様
ありがとうございました！

Vaisala Experience Days 2026

みどころ

03

VAISALA EXPERIENCE DAYS 2026

未来を動かす人の力、極限の計測

TOKYO | 品川シーズンテラスカンファレンス

2026.11.12 木 - 11.13 金

Photo:
ヴァイサラ本社
併設工場での
半導体センサ
製造工程

VAISALA

VED 2026 | スケジュール

Day 1 2026.11.12 木

Day 2 2026.11.13 金

9:30 開場
製品展示 (終日)

13:00/
13:30 セミナー
セッション
1: 電力
2: GX・脱炭素

17:30 閉場

9:30 開場
製品展示 (終日)

13:00/
13:30 セミナー
セッション
3: 医薬・
ライフサイエンス
4: 産業計測

17:30 閉場

GX・脱炭素、医薬・ライフサイエンス、産業計測は
オンライン同時配信！

VAISALA



セミナーセッション

優れた計測技術は、さまざまな新産業、
新技術を社会実装するためのキーエンabler

国内外の関連
市場動向を知る

世界・日本の市場動向、政策、
技術トレンド、将来展望...

個々の技術を
より深く知る

計測技術や製品の原理、
最新技術、ロードマップ...

活用事例や
顧客価値を知る

導入事例やアプリケーション、
それらの最終価値

業界内外の
人々とつながる

業界有識者、自社のエキスパート、
ユーザ、同業他社らとの議論や交流

商機の
ヒントを掴む

自社の課題や新しい提案や
事業機会につながるヒントの提供



VAISALA
EXPERIENCE
DAYS 2026

未来を動かす
人の力、
極限の計測

会場参加限定

DAY 1 | セッション 1 | 電力

変圧器100年時代をどう生きるか？

～ 環境変化が促す長寿命化、診断・保全スマート化、AI・DX活用 ～

TOKYO | 品川シーズンテラスカンファレンス

2026.11.12 木 13:30 -

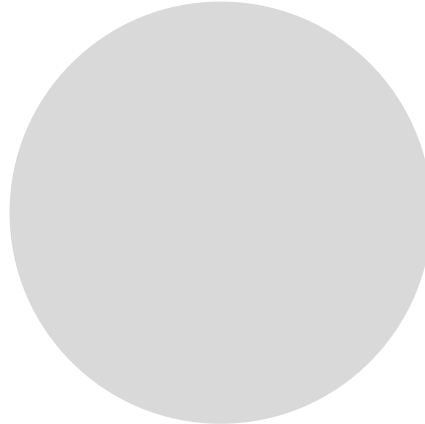
VAISALA

Day 1 | 11.12 | セッション 1 | 13:30-16:30 | 電力

※ 全編同時通訳



小林 隆幸 様
株式会社東芝 博士〔工学〕
グリッド・
ソリューション事業部
エキスパート



株式会社東芝
グリッド・
ソリューション事業部



Senja Leivo
Vaisala Oyj
Senior Industry Expert,
Power product management



Day 1 | 11.12 | セッション 1 | 13:30-16:30 | 電力

変圧器100年時代をどう生きるか？

～ 環境変化が促す長寿命化、診断・保全スマート化、AI・DX活用 ～

- **AIの普及や再生可能エネルギーの拡大**により、データセンターの急増や電力需要の拡大など、電力インフラを取り巻く環境は大きく変化
- 一方で、**設備の高経年化、人材不足、サプライチェーンリスク**などにより、従来の更新・保全の考え方は転換期を迎えている
- 「壊れたら更新」「一定年数で更新」から、**設備状態に基づき長寿命化を実現するアセットマネジメント**への転換が重要
- **CBM、AI・DX、DGAなどの診断技術、標準化・モジュール化**を活用し、100年運用を見据えた次世代の変圧器保全を考える
- 「変圧器を100年使う時代に何を变えなければならないのか」というテーマの下、産業界・研究機関・技術ベンダーの視点から議論する



Optimus OPT100
絶縁油中マルチガス
オンラインDGA監視装置

VAISALA
EXPERIENCE
DAYS 2026

未来を動かす
人の力、
極限の計測

オンライン同時配信

DAY 1 | セッション 2 | GX・脱炭素

Carbon to Value: CO₂を価値に

～ 政策・研究・社会実装・計測から俯瞰するGXの現在地と未来～

TOKYO | 品川シーズンテラスカンファレンス

2026.11.12 木 13:00 -

Photo:
日本特殊陶業
株式会社
実証試験中の
CO₂回収装置

VAISALA

Day 1 | 11.12 | セッション 2 | 13:00-17:15 | 脱炭素

13:00-14:15

脱炭素政策



関根 泰 教授

早稲田大学理工学術院
先進理工学部 応用化学科

14:30-15:15

脱炭素技術研究



町田 洋 准教授

名古屋大学 未来社会創造機構
脱炭素社会創造センター
プロジェクト部門

15:30-16:15

脱炭素技術活用



梶谷 昌弘 様

日本特殊陶業株式会社
エネルギー事業本部
カーボンリサイクル開発部 部長

16:30-17:15

脱炭素計測技術



Antti Heikkilä

Vaisala Oyj
Product Manager, MGP
Industrial Instruments

※ 同時通訳

Day 1 | 11.12 | セッション 2 | 13:00-17:15 | GX・脱炭素

Carbon to Value : CO₂を価値に

～ 政策・研究・社会実装・計測から俯瞰するGX・脱炭素の現在地と未来 ～

- **GX2040ビジョン**では、脱炭素を環境対策にとどめず、**産業競争力の強化と新たな価値創造**につなげることが求められている
- エネルギー、地政学、資源価格、気候変動などの不確実性に対応する上でCO₂を資源・価値へ転換する「Carbon to Value」の考え方が重要
- 水素、CCUS、カーボンリサイクルなどのGX技術を社会実装するには、事業性の確立と、CO₂バリューチェーンの高精度な「見える化」が不可欠
- **政策・研究・社会実装・計測**の4つの視点から、脱炭素から価値創造への変革を加速する課題と可能性を議論する



日本特殊陶業社 実証試験中のCO₂回収装置
および装置内のマルチガスプローブMGP261

VAISALA
EXPERIENCE
DAYS 2026

未来を動かす
人の力、
極限の計測

オンライン同時配信

DAY 2 | セッション 3 | 医薬・ライフサイエンス

先進医療の2030社会実装戦略

～ 再生医療・個別化医療を支える品質基盤・DX・計測技術 ～

TOKYO | 品川シーズンテラスカンファレンス

2026.11.13 金 13:30 -

VAISALA

Day 2 | 11.13 | セッション 3 | 13:30-16:50 | 医薬・ライフサイエンス

13:30-14:30



秋枝 静香 様
株式会社サイフューズ
代表取締役



14:40-15:40



岡田 晃仁 様
中外製薬工業株式会社
デジタルエンジニアリング部
マニュファクチュアリングITG



中外製薬工業

15:50-16:50



魚路 康幸
ヴァイサラ株式会社
システム営業部 部長
GxP 規制コンサルタント

VAISALA

先進医療の2030社会実装戦略

～ 再生医療・個別化医療を支える品質基盤・DX・計測技術 ～

- 2030年に向けて、再生医療や個別化医療の社会実装が本格化し、研究開発から安定供給・事業拡大のフェーズへの移行が求められている
- 一方で、人材不足、AI・DXの活用、GxPやデータインテグリティへの要求高度化など、**品質保証・製造現場を取り巻く環境は大きく変化**
- 先進医療の持続的な社会実装には、**DXと品質基盤の強化、計測・環境モニタリングによる高い再現性と信頼性の確保**が必須
- **製薬企業、スタートアップ、品質・GxPの専門家**が、2030年に向けた先進医療の社会実装を支える課題と実践的な取り組みを議論する



viewLink ソフトウェア

- ・ 温湿度、CO₂などの常時監視、アラーム通知、レポート作成など
- ・ 1点～数千点の計測まで拡張可能
- ・ 監査証跡、権限...柔軟確実な情報管理



AP10 アクセスポイント

- ・ 1台で最大32台のデータロガー対応
- ・ 障害物に強いRoLaベース通信方式

RFL100 データロガー

- ・ 温度1ch/2ch, 温湿度, CO₂ & 湿度
- ・ -196～+90°Cの温度測定に対応

ヴァイサラ 環境モニタリングシステムの主要構成機器

VAISALA
EXPERIENCE
DAYS 2026

未来を動かす
人の力、
極限の計測

DAY 2 | セッション 4 | 産業計測

計測の極限へ：現在、未来

～ ヴァイサラの計測機器、技術革新と活用事例の最新動向 ～

TOKYO | 品川シーズンテラスカンファレンス

2026.11.13 金 13:00 -

オンライン同時配信

VAISALA

Day 2 | 11.13 | セッション 4 | 13:00-17:15 | 産業計測



各種産業計測に関する
ヴァイサラ日本法人の
エキスパート



西谷 善紀 様
新菱冷熱工業株式会社
首都圏事業部
設計一部 設計一課
課長



佐原 亮 様
新菱冷熱工業株式会社
技術統括本部
イノベーションハブ
産業環境グループ 課長



Day 2 | 11.13 | セッション 4 | 13:00-17:15 | 産業計測

計測の極限へ：現在、未来

～ ヴァイサラ計測機器、技術革新と活用事例の最新動向 ～

- **AI・GX・先進医療・半導体・データセンター**など、次世代産業の発展を支える上で、**高度な計測技術は研究開発から社会実装までを支える基盤技術**となっている
- より良い運用・制御・意思決定を実現するためには、**Reality／現実を正確に捉える計測データ**がこれまで以上に重要
- **露点、湿度・温度、CO₂・メタン、液体濃度、気象情報**などの先進的な計測技術と、その技術が生み出すアプリケーションや将来展望を紹介
- **先進的なユーザー企業による実践事例**を交えながら、品質向上、省資源化、省人化、安全性向上など、計測がもたらす新たな価値創造を考える



露点、湿度・温度、CO₂・メタン、液体濃度、気象情報などに関する最新機器、システム

製品展示

- 電力、GX・脱炭素、医薬・ライフサイエンス、産業計測に関する最新機器、新製品、新システム
 - 露点計
 - CO2計測
 - 液体濃度計測
 - HVAC / データセンター
 - 環境モニタリングシステム
 - 局所気象予測SaaS：Xweather
- アクティブデモ
 - 露点計測／CO2計測／液体濃度計測
- 活用事例〔予定〕
 - CO2計測 など



Day 0 | 11.11 | 14:00-17:30 | 特別プログラム



- 招待制の“前夜祭”
- プログラム：
 - 基調講演
 - ボンディングディナー (Vaisala Night)
- 本年は社外スピーカーを招聘、より有意義な情報発信、議論の場に



Day 0 | 11.11 | 14:00-17:30 | 特別プログラム

※ 全編同時通訳

テーマ：「技術革新の共創と社会実装」

13:30

開場

14:10-14:40



VAISALA

Jarkko Sairanen
Vaisala
EVP
VIM Management



14:40-15:10



VAISALA

Girish Agarwal
Vaisala
Chief Digital and
Information Officer



15:25-16:05



KOMATSU

富樫 良一 様
コマツ / 株式会社 小松製作所
CTO室
Program director



16:05-16:45



VTT

Petri Söderena
VTT Technical Research
Centre of Finland Ltd.,
VP, Transport technologies

17:00-17:30

パネルディスカッション 司会：高橋 宏行

VAISALA

おわりに

Vaisala Experience Daysとは?

ヴァイサラ日本法人発のプライベートテクノロジーフォーラム

計測技術を起点に、電力、GX・脱炭素、医薬・ライフサイエンス、産業計測の4つの分野の現在・未来を展望

基調講演・技術セミナー



製品展示



ネットワーキング



2+1日間 (2026.11.12 - 13 + 特別プログラム 11.11 @ 品川シーゾントラスクンファレンス)

国内外の関連市場動向を知る

個々の技術を深く知る

活用事例や顧客価値を知る

業界内外の人々をつながる

商機のヒントを掴む

関連市場の活性化、そして、ご参加いただくすべての皆様の事業成長への貢献

ご登録・ご案内方法

- ・ イベントへの参加登録は、公式サイトから！
- ・ 詳細、最新情報もございますので、ぜひご活用、ご展開ください。

公式サイト：www.vaisala.com/ja/vaisala-experience-days-2026

- ・ 後ほどお送りするメールには、イベントフライヤーPDFへのリンクも記載しておりますので、そちらもお気軽にご活用ください。

フライヤー 各テーマにフォーカスしたものをご準備しています



お問い合わせ先

ヴァイサラ株式会社 産業計測事業本部 VED運営事務局

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105神保町三井ビルディング16階

Tel: 03-5259-5960

E-mail: marketing.japan@vaisala.com

皆様にお会いできますことを
楽しみにしております!

4つのコア技術で実現

HUMICAP®

viewLink

viewLink

Cloud+SaaS

CMS-X.0とは?

Taking every measure
for the planet

VAISALA

地球の未来を
ともに創る、
計測技術

VAISALA

VAISALA

インライ
連続計測
脱炭素技
実用化を

実用化のポイン
長期安定性と運
優れた“センサ

マルチガスプロ
ン・水分

精度計測

分析計

高精度計測

分析計

高精度計測

分析計

高精度計測

分析計

高精度計測

分析計

高精度計測

分析計

高精度計測

分析計

VAISALA